

## P T A 発表

発表者 P T A 交通安全委員会

学校名 神奈川県立上鶴間高等学校 P T A  
テーマ 「上鶴間高校 P T A 交通安全委員会の活動」

### 1 はじめに

まず、上鶴間高校の紹介をさせていただきます。開校は、1977 年で、今年で 42 年目の全日制普通科高校です。1 年生が 9 クラス、2・3 年生が 8 クラスで、生徒数は約 1000 名です。かつては、茶色の制服でしたが、今の制服はご覧のようになっています。

このマスコットは 35 周年記念に作成されたものです。



学校の所在地は、上鶴間本町で、国道 16 号線の大正堂のところから少し入ったところにあります。相模大野駅や町田駅からバスがあり 20 分程度で着きます。多くの生徒は、自転車通学です。



上鶴間高校の特色は 2 つの「I C T」で説明できます。

一つは、学習活動に I C T を積極的に利用していることです。授業ではもちろん、朝学習にも利用しています。毎朝、10 分くらいでできる学習課題が 1、2 年生全員のスマホやタブレットに配信されます。



もう一つの「I C T」は

I… I n n o v a t i o n 創り出そう

C… C h a l l e n g e 自ら行動しよう

T… T e a m w o r k 協力しよう

です。この「I C T」をキーワードに学校生活の充実を図っています。

2 つ目の「I C T」をキ



ーワードに、特に体育祭や文化祭、部活動などさまざまな活動に取り組んでいます。



### 2 P T A 交通安全委員会について

さて、上鶴間高校の P T A 活動について説明します。本校の P T A 活動は、全保護者（各家庭 1 名）が委員会に参加しています。委員会の数は、交通安全委員会や各学年委員会など 17 あります。その中で、交通安全委員会には約 100 名参加しています。みんなで分担して、交通安全指導や交通安全デーなどに 1 年に 1 回以上活動に参加しています。

次に、P T A 交通安全委員会の活動について説明します。交通安全委員会の主な活動内容は、

- 交通安全指導への参加  
…ほぼ毎月 2 日間、教員と一緒に通学路の要所となっている 3 か所に立って、一時停止の徹底やイヤホンの使用禁止などを呼び掛けます。
- 「あいさつ運動」もほぼ毎月実施しています。交通安全委員会のメンバーも割り当てのある月に参加します。正門や通用門に立ってあいさつをするとともに、交通安全の呼びかけもします。

### 3 本校の交通安全指導の課題

本校の交通安全指導の課題は、

- 自転車で通学する生徒が 680 名、自転車と電車・バスなどを合わせて通学する生徒が 170 名で、全校生徒の 87% が自転車を利用しています。
- 自転車の乗車マナーや法令順守の徹底が大きな課題で、実際に、大なり小なり事故が起きていて、被害者にも加害者にもなっています。
- 国道 16 号や学校付近の急な坂道、交通量の多い交差点など危険な箇所が多数あるのも課題です。

#### 4 課題への取り組み

このような課題に対して、先生方と一緒にさまざまな取り組みを行っています。

(1)まず、自転車通学を許可するに当たって、

- ・自転車の安全点検
- ・雨合羽購入の確認

教室前の廊下に、合羽用のフックを設置してあります。



- ・自転車保険や賠償責任補償制度への加入  
自転車保険への加入は条例で必須ですが、学校で紹介によりほぼ100%です。

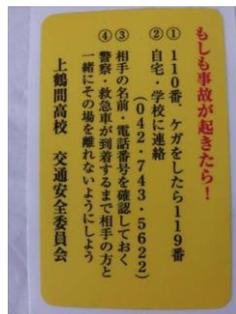
(2)交通安全教室の開催

4月入学当初に、1年生全員を対象として、相模原南警察署の方に来校していただき、実際の事故事例などをもとに注意喚起をし、最新の交通法規やルールについて理解を深め、あわせて、自転車運転マナーの向上を図ります。

(3)ステッカー「もしも事故

が起きたら！」の配付1年生全員に配付しています。内容は、

- ①110番・119番
- ②自宅・学校への連絡
- ③相手の名前・電話の確認



認

④警察・救急車の到着までその場を離れない

ステッカーは通学用の自転車に貼り付けます。自転車通学でない生徒は、生徒手帳と一緒に携帯します。



(4)交通安全指導への参加

相模原地区交通安全デーも含めて、ほぼ毎月交通安全指導に参加しています。2日間、教



員と一緒に通学路の要所となっている3か所に立って、一時停止の徹底やイヤフォンの使用禁止な

どを呼び掛けます。

この写真は、通用門で登校する生徒に交通安全の呼びかけをしているところ（声をかけるのはたいへんなのでメッセージを見せているところです）と、ない交差点で、ルールの徹底とマナーの向上を呼びかけているところ



#### 5 成果と課題

このような取り組みの成果と課題について申し上げます。

- ・生徒と先生方、保護者の交通安全に対する共通の理解が少しずつ深まっています。粘り強く継続して取り組むことが大切で、ジワジワと浸透します。

- ・また、生徒の安全に対する意識も向上しています。実際、友人の事故に遭遇したときに、ステッカーの内容にそつ

て的確な対応をした生徒がいます。

- ・課題は尽きませんが、生徒の命を守るため、そして、ルール違反ゼロ・事故ゼロをめざして、PTA交通安全委員会の活動を今後も続けていきます。

